

常新日新報

定価 一部五銭 二部五銭 五部五銭
 廣告料 五銭 十二字 五銭 一行 五銭
 日曜 祭日の翌日 休刊
 発行所 常新日新報社
 印刷所 常新日新報社

牢獄と蜘蛛と

白土五郎

蜘蛛

牢獄生活してゐる運動場に出るのは日々の最大の楽しみの一つである。尤も獨房にゐて、外の空気にふれることの出来るのは僅かに運動する三十分丈けである。運動場は是れ、百花爛漫の美園である。これは少しも誇張でない。今の俺にとつては、自由に逍遙し得る自由境である。自由に手足をのびし、大息を吐き、自由に大空をほしほしに見ることが出来るのは此處のみである。運動場(コンクリートで七尺位の高さで一尺五六寸の厚さで造つた三坪位の處だ、こゝにもドアには鍵がかけてある)は百花爛漫としてゐる。先日俺は花の種類を数へたら三十數種あつたのには驚いたこの種々の草花に附随して虫の寄り集るのは必然である、故に幾多の虫もゐる。昆虫學者の説によると世界には五十數萬の昆虫がゐると云ふ。一本の松にも二百數十種の昆虫が生息してゐるさうだ。が、無智の俺にはこん虫などてんで解らな

い。況やその生活状態においてをやだ。先日あつた高い塀をカタツムリがのそと越えて行くのを見た時には少なからず驚いた。越えて行くこの高塀やカタツムリ

働いためにのみ生てゐると思れる。あの蟻のセツセと休まず、飽まず働いてゐる様。一匹の青虫を五六匹の蟻は一生懸命に引つて

【朝】ジャムトースト 牛乳 コーヒ 果物

【晝】豚肉 蓮根 こんにやく

【晩】清汁 貝柱 三葉 焼物 厚焼玉子 おろし大根 香物

ある様。手足をウンと大地に突張つてウンウン、と。見てゐる俺は後押しをして手傳も出来ないから、せめて掛聲だけでも。

蟻の子等青虫運ぶエンチャラヤ

蝶は飛んで来て花から花へと舞ふてゐる。蜜蜂も花もトノボも飛んでゐる。今日は青鈴虫のやさしい姿がホーキ草の上にシヨンボリとしてゐたのはなつかしかつた。元來悪戯の俺は、これらの虫をジツト見てゐ

耳鼻科専門

大和田醫院

平町 南町 一六(電話一七〇番)

福引景品付大賣出し

期間 十五日ヨリ二月十五日迄

放送局認定高級ラヂオ

ベリー二七型四球マツダ真空管付
 一臺 三十圓 初回十圓
 二四型四球マツダ真空管付
 一臺 四十二圓 初回十五圓

一等：五圓勸業債券 二等：美術置時計
 三等：電氣スタンド 四等：白轉車ランプ

五ヶ月賦

常新電機商工組合員

研 町 石田電氣工業所 小名濱町 長山電氣商會
 四 町 磐城工業商會 仲 町 松村電氣商會
 二 町 日 東 商 會 警 察 通 り 古 山 ラヂオ 店
 白 銀 町 東 光 商 會 白 銀 町 藤 浪 電 氣 商 會
 驛 前 通 り 富 永 ラヂオ 店 鎌 田 町 佐 藤 電 氣 商 會
 三 丁 目 大 谷 時 計 店 新 川 町 木 村 電 氣 商 會
 土 橋 瀧 川 電 機 商 會

外科

門 專 線 X
 科 線 光

上田外科病院

平町 南町
 電話 一二九番

皆様の足?

尼子タクシーへも豆タクが入りました
 御立關から立關へ 迅速簡便
 是非御利用を

市内 三〇錢
 市外 四割引

流線型セダン
 大型貸切バス

宮行―直通は二丁目尼子自動車部より發車いたします

平町二丁目
尼子自動車商會
 電話 六四〇番

大倉屋

磐城セメント會社特約店

□良品廉賣に勝る商略なし
 □確實敏捷は久の生命なり

是非!

御融通には御用命下さい
 萬事便利な御相談に應じます

三井質店

平・四電六〇六番

ガソリン車来る

関係者再討議

停留場設置問題を 平町で各町村長が

(既報) 愈々三月實現されるガソリンカー停留所設置に就いては昨年八月卅日附を以つて左記停留所設置請願書を湯本 内郷 神谷 草野 大浦 四倉 好間 赤井 久之濱の各町村長連署で提出しあつたが實現期近づいた昨今の事情に鑑み再協議を爲すことになり来る廿一日午前十時より平町會議室に前記各町村長參集することになつたが關係町村より申請せし停留所は

- (湯本 綴間) 二〇二軒八五〇附近湯本町入山四坑地先
- (綴 平間) 二〇七軒八九〇米平町公園地先
- (平 草野間) 三三軒八〇米神谷村中神谷地先
- (草野 四倉間) 二一七軒四八〇米大浦村狐塚地先
- (四倉 久之濱間) 二二〇軒一〇〇米四倉小切新町街道踏切地先
- (同) 二二一軒五二〇米久之濱町田名網地先
- (平 赤井間) 二軒三五〇米好間村下好間櫛形地先
- (同) 三軒九四〇米愛谷花輪縣道踏切地先
- (赤井 小川郷間) 八軒八七〇米赤井村西小川地先

水源地改修の

負擔金交渉

應急工事が不安の結果

平町から磐炭入山兩者へ

平町から磐炭入山へ平町水道部の水源地好間川の堰堤は昨年十月中、豪雨に依り欠壞したため應急工事を施行したが完全でないため不安多く十一月度まで千七百圓を計上し着上することになつたが之の負擔金に就き湯本町並に磐城炭礦に對して廿一日季員出張して交渉することになつ

第四小學校

埋立手配進捗

運動場の埋立は十一年度着工か平町第四小學校の新設敷地一萬八千坪の土地買収は全地主の快諾を得て一反歩當り百圓づつ六千圓の手付金を渡し埋立工事の手配を行

つてゐるが明年度の同上事は校舍敷地の八千坪を埋立運動場の一萬坪をくりのべるとしても坪少くも二圓位を要する等敷地買収費を合せて四萬七、八千に上るものといはれてゐる

石城民政

役員改選

協議終つて聚樂館に

時局批判演説會開催

十七日午前十時から民政黨石城支部總會は平町南町民政俱樂部で開き出席五十名、宣言決議を可決役員改選の結果

部長 鷲清昇 副部長 草野三郎 石川徳壽 評議員 會長 小松章 政務 調查 會長 近藤吉松 遊説部 長 吉田寅之助 情報部長 荒川次郎 幹事 長 萩原 義雄 常任幹事 鈴木盛之 助外 卅二名

省營バス

植出石川間に

植田當局陳情

古川植田町長は水郡線石川町から常磐線に通ずる省營バス運轉に就いて同町期成同盟會員數名と共に十五日東京御齊所峠を経て入道野根岸線から植田町へバス運轉方を請願したが本年中に實現される見込だと

植田警友發會

植田署及び管内町村の退職警察官を以つてなる植田警友會の發會式は十八日午後一時

から植田署樓上で舉行した矢吹ケ原農場 縣營講習生入試験 矢吹ケ原修練農場講習生入所試験は廿三日午前九時より平町團體事務所で開催される

巡回教育講演 福島教育新聞社長作山紫山氏の巡回講演會は左の日程で郡内各小學校に催される

△小名濱方面一月廿九日より二月一日まで四日間

△植田方面二月二日より六日まで五日間

平町人事

結婚

△新川町二三當時東京市江戸川區小松川一ノ八八藤橋武夫氏(二六)大阪市文吉區桑津町九一織田島ツネさん(二五)

回死

△紺屋町四加藤延平氏さん(二ツ)

安齊科醫院

平町・田町
電話四七五番

男女工見習

右至急募集す

希望者來談あれ

常磐毎日印刷會社
長橋町 電話六三〇

市原醫院

平町田町(電一四番)
内科 小兒科 市原卯太郎
外科 梅毒・淋病 市原三三男
入院隨時

福島縣平町二丁目

西村屋藥舖

藥劑師 鈴木堅助
電話 三三番
振替 東京六・二九九
仙臺一・二〇一

ほねんぎ

桑原柔道整骨院

桑原園下電話六七四

歯科口腔外科

レントゲン科

平町土橋通り
電話三一三番

原齒科醫院

院長 東 齒科 原 精一
院長 西 齒科 原 精一

不適なオートバイ

刃飛ばして逃走

而も舊歴未の交通禍瀕發か

昨十七日午後三時頃湯本町傾城地内國道と通行中の安積郡月形村遊藝人佐藤留三郎妻女トラス(五)は背後緩方面より疾走し來た番號不詳のオートバイに刃飛ばされ右腕に全治一週間の打撲傷を負はされたが該オートバイは其儘湯本町方面に逸走したので目下捜査中

自動車にぶざけ

醉漢瀕死の重傷

疾走する車にストップ命令

磐崎村磐城炭礦第二永倉坑運轉手佐々木徳吉(五)は十七日正午頃トラツクを運轉して同村地内縣道を疾走中同村土工高橋泰治(三)が泥酔して前面に立ちふさがり乗せると云ふので斷つたところ矢庭へ飛び乗りむとして轉げ落ちたのを後車輪に引つかけ肋骨三枚を折り瀕死の重傷を負はせた

老婆を轢殺

昨夕長塚國道で

双葉郡浪江町權現場字新町三三貨物自動車營業小和田泰助氏方林司(三)は昨十七日午前五時半頃松丸太を滿載請戸村より浪江町へ向け疾走中長塚村大字溝の草地先國道で同村志賀己之松氏母ミツ(七)が横断せんとしたのを轢倒し左頭上部裂傷で即死させた

大漁の四倉に

奇怪な盗人横行

船乗りか縁起をかつく 船玉神社の神靈を盗む

石城沿岸の各濱は鯛の豊漁で大活況を呈し毎日毎夜陸揚で大難沓を極め四倉町の如きは近々二、三ヶ月にて約八十萬圓の陸揚げあり、この分では舊曆師走の準備も圓滑に行くと關係筋では大喜びの體であるがこの豊漁で舊年末の餘日もないのちで當業者出漁日の一日も多いやう念じてゐる矢先、十二日は風強く小浪あつたので休漁し築港内に繋留し漁夫連が休養のため上陸した隙窺ひ同町字仲町石井鐵や

白晝のボヤ 本十八日午前十時半頃小名濱町下

明日のラジオ 十九日 今夜は晴明日も同様

今晩の部

- 後六、〇〇 子供の時間 音楽物語「駱駝の背に乗りて」大阪放送童話研究會
- 後六、二五 農家の時間 「部落協同と農村更生」佐藤専
- 後七、三〇 獨唱 笠松重三郎
- 後七、五〇 ビアノと管絃 宮内鎮代子新交響樂團
- 後八、二五 俚諺 鹿兒島民謡會鹿兒島
- 後八、五〇 長唄「鏡獅子」 杵屋六左衛門他
- 後九、〇〇 時事解説 後九、三〇 時報 ニュース 氣象通報 番組豫告

遊覽バスで

東京市内を...

兒童の修學旅行を 新コースで試みる

平町各小學校は今十八日午後三時から平第一校で今年度の修學旅行について打合せを行つたが格別の支障なき限り來る六月一、二日に行事に決定した、尙今年よりプランを變更し郡内廻りとして従來は日光のみであつたのを東京市内の名所參觀も試みるこゝとなり路順は左の如く例年通りの特別立列車の旅行のため上京の経費は僅か一人當り金十一錢の小額なため一般父兄よりも絶賛を博するものと豫想されてゐる

冷い夫を恨み

若妻病院で自殺

再三の決行で本望達成

湯本驛操車係同町字三國居住瀧美正積の妻ヨシエ(三三)は昨十七日午前五時頃同町矢吹醫院内で解剖用メスで心臓を突き自殺したが同棲五年二人の子供があるのに

明日の部

- 前九、三〇 ラヂオ世界見物「アフリカ」八山卯三郎
- 前一、〇〇 日曜勤行 淨華院中繼(京都)
- 前二、〇〇 講演「ジェームスワットの發明について」感想一田中館愛橘
- 前一、一〇 講演「日本刀とその飾りの話」只野淳
- 後一、五〇 滿洲より 永「洗禮祭實況」松花江中繼(ハルビン)
- 後二、二〇 説教節 岡部六彌太 若松若夫他
- 後一、五〇 尺八合奏 平塚見山社中
- 後二、一〇 短歌朗詠「春にうたふ」光田作治
- 後二、二〇 大衆劇一親分連名怪談」優聲座連中
- 後三、三〇 大相撲實況：國技館中繼
- 後六、〇〇 子供の時間 學校劇二の學校劇研究會
- 後六、二五 講演鈴木莊六
- 後七、三〇 ラヂオオペレッタ「歌々彌次喜多占川」
- 後八、一五 浪り節「天津繪吃の又平」梅中軒鶯童
- 後八、五五 講演「増上寺狸火消」柴田南玉

平第一校の

學藝會

來月廿九日に催す 平第一小學校の今年度學藝會は來月二十九日午前八時より正午まで同校講堂で催されることとなつたが今年は一層と新味をとり入れて朗讀、話方、遊戯、實驗、書方、描畫、兒童劇對話等に來賓父兄に讚嘆させるやう目下プログラム編成中であるが學藝會に併せて兒童成績品展も開くと

平裁判たより

住所不定無職宮城縣亙利郡弓上町字新町生れ前科一犯菅井民治(七)が舊臘廿四日小名濱町下神明町新米市永山ジ方へ忍入り萬筆其他在中のビスケットを窃取した外同町カフェー浮世外數軒のコツク場より酒、飯等料品を手當り次第食ひ食荒した事件は今十八日午前九時より平區西判事係り清田檢事立會公判開應懲役二年半を求刑された、判決言渡しは來る十九日午前九時

上田病院

平町 南町 電話一二九番

藤沼醫院

平町。紺屋町 電話五〇七番



流るる瓦解の謎

(脚上 藤上 渡部)

悟道軒圓玉(作)
丸尾至陽(書)

二七 煙にした三兩

馬鹿の長六は明神丸といふ高瀬船の賭場で、いたづらをする、丁めに一步賭けたが思ふ目が出て忽ち一步が二歩に殖えた

長「しめた、さア丁だ勝負しろ」

そのまゝ、二歩かけた、勝負となるとまた丁目が出てゐる、いや長六大喜び、また丁だと聲をかけてそのまゝ、それへ賭けて置く、これを見てゐたこの貸元の藤兵衛

藤「ヤイ馬鹿長、大層景気がいゝな、一步の金が一兩に殖えただ」

長「有難い、若い女がくれた金だ、それだから金が子を産んだのだな、さア勝負しろ、この一兩取られたとてとは一步だ、また思ふ目が出れば二兩になるバクチをしてゐる間は自分の金だと思ふなと弘法様が言つたさうだなア、お祖師様のいふ事に無理はねえ」

藤「こいつは面白いことをいふ奴だ、さあ勝負しろ」と聲をかけた、するとこの時も丁目と出て長六は一兩の金が二兩に殖えた、めでたとそのまゝその金を

けて置く、トン／＼拍子に運の神が守護して卅兩になつた

長「有難い、これだから勝負事はやめられねえ、一步のまゝでが卅兩に殖えた



ろだ

と長六は勢ひに任して丁々といつてゐたがさううま／＼行かない、ト／＼と半目が續いて十五兩ばかりも取られた。

これを見てゐた藤兵衛が藤「オイ馬鹿長、もうそこを手を止めてしまへ、この上とるともたまでなくすぞ」

長「さうか、しかしこのまゝ引さがるは残念だ、さあ丁だ」

た、一步か四ツなくば一兩にならねえ、それが卅兩に化けるとは今年運勢が宜いな、この勢ひが夜の明けるとまで續けばこの賭場の金はみんな俺のふところに入ることになる、こゝ福徳の三年目、大盡になれとこ

長六はウームと唸りながら考へてゐたが、やがて財布から金を取り出し、長「まだ持つてゐるぞ、さあ丁だえ」

バラリと二歩金を投げた、すると藤兵衛が藤「ヤイ長六、もう止せよ

運の神様に早放されては儲けることは出来なからう、さア早く引きさかれ、お客様は笑つてゐるさる」

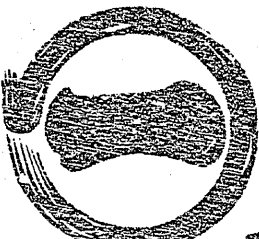
長「イヤ歸らねえ、さア勝負しろ」

長六は頭から煙を立て、目の色が變つた、ところがこの時も半目、憎い畜生だ、とまたはつたがお花からもらつた三兩忽ち煙にして長「成る程、運の神様に見すてられたな、すつかり取られてしまつた、親方、一歩貸してくれ」

藤「一步や二歩は貸しても宜いが、今夜はおとなしく歸れ、それこれは小遣ひだ、金を四百くれた、これをかれ等は一本といふ

年末年始の御贈答に

鯉節



魚問屋 商榮盛賀志 (三一二電) 目丁野平

看護婦急派 求めに應じます 平町南町 平看護婦會 電話三〇七

平町田町通電話六五六番

玉屋洋品店

諸橋科外醫院 (電.四六四)

● 平新川町二七

内臓外科 皮膚科.花柳病科 レントゲン科

醫學博士 諸橋鐵彌 醫學士 奥義弘

石炭 コークス 豆炭

平驛前

阿部石炭店

電話三十七番

食事・喫茶・酒場・を兼ねた

佛蘭西 御料理

サロシ

平・田町 電話三五二番